丹波市立三輪小学校



令和5年度 学校経営方針(案)

新指導要領:「社会に開かれた教育課程」

兵庫県教委:「こころ豊かで 自立する人づくり」

キャリア教育、共生する力、ふるさと意識

丹波市教委:「地域に誇りを持ち、自分たちの未来を

創る人づくり」 たんばふるさと学

【PTA・地域の子育てへの願い・課題】

- ◇思いやりのある子、あいさつのできる子の育成
- ◇夢に向かいあきらめないで努力する子の育成
- ◇ふるさと美和を愛し、大切する子の育成
- ◆生活リズムの確立、ゲーム・スマホのルール作り
- ◆学校統合を控えた、ふるさと教育の一層の推進

【令和5年度の本校の主要な課題】

- ○児童の主体性、コミュニケーションカ、表現力、理解し合う態度の育成
- ○児童の主体的に学び続ける力(自走できる力)の育成
- ○新型コロナの影響による「地域・家庭・学校の三者間」、「保護者間」の連携の再構築
- ○学校統合を見据えた、地域・保護者との一層の連携によるふるさと教育の推進

【令和5年度 学校経営の基本方針】

- 〇児童にとって安全・安心で、一人ひとりに居場所にある学校づくり
- 〇児童一人ひとりが意欲をもって、自ら学び続ける力を育成する授業づくり
- ○児童が学びに向かえる構え・環境を整えるための PTA・家庭との連携の強化
- 〇地域・保護者の皆で、すべての美和っ子を育てていくコミュニティ・スクールの推進
- 〇すべての教職員が心身ともに元気に協働できる職員室づくりと業務改善の推進



《令和5年度 学校教育目標》

『 自ら考え 思いを伝え合える 美和っ子の育成

主体性・自己表現力・郷土愛

【めざす子ども像】

自分から考え行動する子

思いをうまく伝える子

ふるさとを大切にする子

《 6つの重点的な取組内容と具体的方針 》

- ◎基礎・基本の学力の定着・・・・朝学の時間の有効活用、自ら調べるスキルの一層の向上
- ◎自ら考える力と表現力の育成・・・意欲を引き出す手立ての工夫、とくに「書く力」の育成
- ◎家庭との連携による学習基盤づくり・・睡眠時間、スマホ使用等の生活基盤についての連携
- ◎「ふるさと学みわ」の推進・・・地域への発信や働きかけ、児童と保護者が共に学ぶ取組
- ◎児童が主体的に活動する場づくり・・・異年齢による活動、学級係活動・児童会活動の推進
- ◎学びを支える姿勢・体づくり・・聞く力やよい姿勢を保障する感覚統合・体づくりの推進

《教育活動推進のための基盤・環境づくり》

【教職員の研修の推進】

• 個々の児童についての共通理解

- オープンクラスによる指導力向上
- 児童の望ましい具体的な姿の共有
- 授業研修の工夫による授業力向上

【地域・保護者との連携深化】

- CS への地域の参画の持続化推進
- •美和っ子の課題の共有機会の確保
- 教職員が地域を知る研修や取組
- ・地域への発信(HP、校区内放送)

• 他者に寄りそえる人権感覚の醸成

【学校・職場の風土づくり】

- 失敗ややり直しを大切にする校風
- 危機管理意識の共有と組織的な対応
- 労働安全委員会開催と業務改善推進